

施策名：スポーツによる地域の元気づくり

事業名	担当課・室名	ページ
緊急雇用プロスポーツを活用した地域・人づくり推進事業(スポーツ交	芸術文化スポーツ局国際スポーツ誘致・推進室	2 / 4
国際スポーツ大会誘致推進事業	芸術文化スポーツ局国際スポーツ誘致・推進室	3 / 4
ラグビーワールドカップ開催準備事業	芸術文化スポーツ局国際スポーツ誘致・推進室	4 / 4

事務事業評価調査

(事業実施年度：平成27年度)

(評価実施年度：平成28年度)

事業名	緊急雇用プロスポーツを活用した地域・人づくり推進事業（スポーツ交流地域活力創出事業）		事業期間	平成 23 年度～平成 27 年度		政策区分	スポーツの振興
				施策区分	スポーツによる地域の元気づくり		
総合評価	C	継続・見直し	事業実施課（室）名	芸術文化スポーツ局 国際スポーツ誘致・推進室		評価者	国際スポーツ誘致・推進室長 中村 剛士

[1. 現状・課題、目的]

現状・課題	本県にはサッカーを始め、トップリーグで活動するプロチームが複数あり、スポーツを「見る」・「支える」といったスポーツ文化定着のために、チームをより地域に浸透させていくことが課題である。	事業の目的	質の高いプロスポーツに接する機会を増やすことにより、県民がスポーツに親しむ気運を醸成し、スポーツを観戦し、支えるスポーツ文化の確立と、県民参加のスポーツ振興を図る。
-------	---	-------	--

[2. 事業内容]

(単位：千円)

活動名及び活動内容	事業実施年度における効率化の取組状況	コスト	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	
①プロスポーツによる地域交流事業 プロスポーツチームの選手が小学校等を訪問し、ミニゲーム等のスポーツ指導や給食に同席するなど子どもとの交流活動を実施するほか、地域イベントにも参加し、県民と交流 委託先：(株)大分フットボールクラブ、(株)大分三好ヴァイセアドラー ②スポーツを活用した地域活性化事業 大分トリニータのホームゲームで、県の観光PRや選手ふれあいコーナーなどを行う「県民DAY」などを実施 委託先：(株)大分フットボールクラブ		総コスト	28,952	19,633		
		事業費	25,952	16,633		
		(うち一般財源)				
		人件費	3,000	3,000		
		職員数（人）	0.30	0.30		

活動指標	指標名（単位）	達成度	26年度	27年度	28年度	最終達成（27年度）	評価	今後の課題
訪問人数（人）	目標値		210	210		210	b	・県民との交流によりプロスポーツチームがより地域に親しまれることで観戦の契機となり、スポーツを「見る」文化が県内各地へ波及し、地域の文化として根ざすよう事業を拡充する必要性
	実績値		218	180		180		
	達成率		103.8%	85.7%		85.7%		
	目標値							
	実績値							
	達成率							

[3. 事業の成果]

成果指標	指標名（単位）	達成度	26年度	27年度	28年度	最終達成（27年度）	評価	事業の成果
プロスポーツチームの県内イベントなどの訪問箇所数（箇所）	目標値		70	70		70	b	地域交流事業については、県内各地の小学校や地域イベントなど58箇所を訪問した。このうち小学校は31校訪問し、プロの選手とのふれあいに高い評価を得た。また、地域活性化事業については、大銀ドームでのホームゲーム（県民DAY）を活用し、選手とのふれあい等を通じてホームゲームでの賑わいを創出した。
	実績値		72	58		58		
	達成率		102.9%	82.9%		82.9%		

[4. 今後の方向性等]

今後の方向性	終了	継続・見直し	例外的に継続	廃止
--------	----	---------------	--------	----

今後の事業方針

・緊急雇用事業としては終了し、内容を拡充したうえで、スポーツ交流地域活力創出事業の中で「プロスポーツ県民ふれあい交流事業」として実施

事務事業評価調査

(事業実施年度：平成27年度)

(評価実施年度：平成28年度)

事業名	国際スポーツ大会誘致推進事業		事業期間	平成27年度～平成32年度		政策区分	海外戦略の推進
						施策区分	海外に開かれたネットワークづくりと輸出促進
総合評価	A	継続・見直し	事業実施課(室)名	芸術文化スポーツ局 国際スポーツ誘致・推進室		評価者	国際スポーツ誘致・推進室長 中村 剛士

【1. 現状・課題、目的】

現状・課題	国では2020年東京オリンピック・パラリンピックまでに訪日外国人旅行者数年間4,000万人を目指すとしており、海外との交流人口の拡大が見込まれることから、国際スポーツ大会へ参加するチームの事前キャンプ等を誘致し、選手と地域住民との交流や情報発信等に取り組む必要がある。	事業の目的	国際的に注目度の高いスポーツ大会や大会参加チームの事前キャンプを誘致し、県民のスポーツに対する関心を高めるとともに、スポーツを行い、観戦し、支える、スポーツ文化の確立と地域資源を活用したスポーツツーリズムを推進するとともに、活力あふれる地域づくりを推進する。
-------	--	-------	---

【2. 事業内容】

(単位：千円)

活動名及び活動内容		事業実施年度における効率化の取組状況		コスト	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(予算)
①国際スポーツ大会や事前キャンプの誘致活動 2020東京オリンピック・パラリンピック事前キャンプの誘致に向けた誘致活動 大使館等訪問：(13カ国) 知事親書発信：(4カ国) ②国際スポーツ大会や事前キャンプへの支援 東アジアハンドボールクラブ選手権大会開催、ポルトガル陸上チーム、バレーボールエジプト代表チーム、青山学院大学陸上競技部、フェンシングW杯日露チーム等のキャンプ誘致 ③キャンプ実施チームと県民の交流機会の創出 キャンプ実施チームによる学校訪問や競技教室、親善試合への県民招待等を実施			・大分市と連携した事前キャンプの受入れ	総コスト		27,130	29,461
				事業費		13,130	15,461
				(うち一般財源)		13,130	15,461
				人件費		14,000	14,000
				職員数(人)		1.40	1.40

活動指標	指標名(単位)	達成度	26年度	27年度	28年度	最終達成(32年度)	評価	今後の課題
	国際スポーツ大会や事前キャンプ誘致時の交流事業(回)	目標値			2	3		
実績値				4				
達成率				200.0%				
誘致のために訪問した関係団体数(団体)	目標値			25	26	30		
	実績値			32				
	達成率			128.0%				

【3. 事業の成果】

成果指標	指標名(単位)	達成度	26年度	27年度	28年度	最終達成(32年度)	評価	事業の成果
	国際スポーツ大会や事前キャンプの誘致数(回)	目標値			2	3		
実績値				4				
達成率				200.0%				

【4. 今後の方向性等】

今後の方向性	終了	継続・見直し	例外的に継続	廃止
--------	----	---------------	--------	----

今後の事業方針

- ・27年度は幅広に競技団体や大使館等への訪問を行ったが、28年度からは重点的な競技や国に絞った誘致活動を展開
- ・県内市町村、競技団体と密接に連携した誘致活動及び事前キャンプへの支援
- ・事前キャンプ地としての施設基準に適合する競技施設を有する市町が、ウエイトトレーニング機器等を整備する場合に、その費用の一部を支援

事務事業評価調書

(事業実施年度：平成27年度)

(評価実施年度：平成28年度)

事業名	ラグビーワールドカップ開催準備事業		事業期間	平成27年度～平成31年度		政策区分	スポーツの振興
						施策区分	スポーツによる地域の元気づくり
総合評価	A	継続・見直し	事業実施課(室)名	芸術文化スポーツ局 国際スポーツ誘致・推進室		評価者	国際スポーツ誘致・推進室長 中村 剛士

[1. 現状・課題、目的]

現状・課題	2019年ラグビーワールドカップ大分開催に向けて、開催準備の着実な実施に加えて、競技の普及と県民の機運醸成が課題である。	事業の目的	ラグビーワールドカップ大分開催成功に向け、子ども達へのラグビー普及や機運醸成のためのイベント開催を通じて、地域の元気づくりを図る。
-------	--	-------	---

[2. 事業内容]

(単位：千円)

活動名及び活動内容	事業実施年度における効率化の取組状況	コスト	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(予算)
①ラグビー普及活動 小学校でのタグラグビー授業実施(23校、35回) 教員向け指導者講習会(5回、57名参加) 一般参加型ラグビー体験イベント開催(11回) ②大会を盛り上げるための機運醸成活動 夢プロジェクト(写真イベント)開催(3回、1,069組参加) ラグビーワールドカップパブリックビューイング開催(2回、1,050名参加) 県ラグビー大使講演会(1回、100名参加) ③大会開催の準備 ラグビーワールドカップイングランド大会視察	・ラグビー協会等と連携し事業実施	総コスト		128,046	184,437
		事業費		118,046	144,437
		(うち一般財源)		118,046	117,771
		人件費		10,000	40,000
		職員数(人)		1.00	4.00

活動指標	指標名(単位)	達成度	26年度	27年度	28年度	最終達成 (31年度)	評価	今後の課題	
								目標値	実績値
	イベント開催回数(回)	目標値		12	24	12	a	・ラグビーへの関心が薄い若者や女性へのPR	
		実績値		17					
		達成率		141.7%					
	目標値								
	実績値								
	達成率								

[3. 事業の成果]

成果指標	指標名(単位)	達成度	26年度	27年度	28年度	最終達成 (31年度)	評価	事業の成果	
								目標値	実績値
	イベント参加者数(人)	目標値		2,400	16,000	160,000	a		県内各地でラグビーイベントを開催することにより、普段経験することがないラグビーボールに触れる機会を提供し、参加者へ興味をもってもらうとともにワールドカップ大分開催への関心を高めることができた。
		実績値		3,369					
		達成率		140.4%					

[4. 今後の方向性等]

今後の方向性	終了	継続・見直し	例外的に継続	廃止
今後の事業方針 ・市町村やラグビー協会等と連携し、イベント開催回数を増やすことにより、ラグビーボールに触れる機会の創出 ・様々な年代層がラグビーとの接点を持つ機会を創出し、県内の機運醸成 ・大会開催の着実な準備				